## 未来の横綱が活躍中です!

2020年01月09日

## カザフスタン出身の学生力士が活躍中です!

12日の日曜日から大相撲の初場所が始まりますね。

稽古総見が行われるなど、ニュースなどでも話題になる機会が多くなってきましたが、アマチュア相撲の世界も要注目です。

日本大学の3年生のバルタグル・イェルシン選手。 カザフスタン出身で、高校3年生の時に来日しました。 カザフスタンでは柔道をしており、その経験を活かしてアマチュア相撲で活躍中です。

2019年11月2日、3日に大阪府・堺市大浜公園相撲場で開催された第97回全国学生相撲選手権大会で日本大学の団体優勝に貢献しました。

つづく12月1日に東京都・両国国技館で開催された第68回全日本相撲選手権大会でも活躍しました。 残念ながら決勝で近畿大学の谷岡選手に負けて準優勝でしたが、初出場ながらの大躍進でした。

将来は、プロの力士を目指しており、カザフスタン人初の横綱になるのも夢ではないかもしれませんね。

柔道やレスリングなどの格闘技が強いカザフスタン。 今年の事前キャンプで久留米にやってくる選手たちの活躍もお楽しみに!

Bartaguru Jersin is in the 3rd grade of Nihon University. He is from Kazakhstan and came to Japan when he was 3rd grade in his high school. He used to play Judo in Kazakhstan, and he is active in amateur somo wrestling with his experience.

In the future, he wants to become a professional wrestler, and it may not be a dream to be the first Yokozuna from Kazakhstan.

We can't wait for the Kazakhstan players visiting Kurume this year!